

取扱い方法

HD-73L-B2

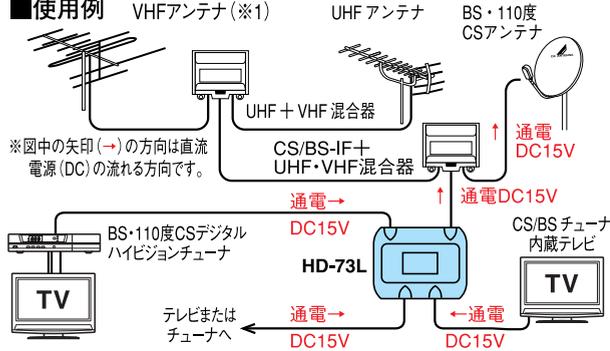
使用帯域 (10~2150MHz)

3分配器

■特長

- ケーブルの接続は同軸ケーブルの先端の被ふくをむいて直付けします。
- 地上デジタル放送にも使用できます。

■使用例



■使用上のご注意

- 入力 (IN) 端子、出力 (OUT) 端子への接続は、それぞれの端子を絶対に間違えないようご注意ください。
- 電流の通電は全出力→入力端子間DC15V通電形です。必ず通電容量内でご使用ください。

通電容量：DC15V・0.8A以下

いずれの出力端子からもブースタまたはコンバータに直流電源 (DC15V・0.8A以下) を送ることができます。また、同時に電源を送っても故障することはありません。交流電源 (AC) は使用できません。

※1 地上デジタル放送のみ受信する場合や、地上アナログ放送終了後は必要ありません。

※詳しい取扱方法は、この台紙の内側に印刷していますのでよく読んでご使用ください。



DXアンテナ株式会社

本社 〒762-0807 神戸市兵庫区流崎通2番15号 TEL (078) 682-0001 (代) カスタマーセンター TEL (078) 682-0455
東京支社 〒1101-0021 東京都千代田区外神田4丁目11番6号 船井ビル TEL (03) 5529-6327 (代)



②

MADE IN CHINA

混入防止12番



HD-73L-B2



CS BS UHF FM VHF ケーブルテレビ

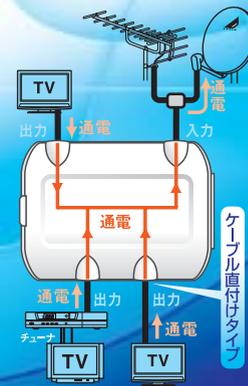
[使用できる放送]

屋内用

全出力 → 入力端子間通電形

3分配器

テレビの電波を3つに分けます。



※“HD-73L-B2”の末尾“B2”は包装形態を示しています。製品本体の表示は“HD-73L”です。

DXアンテナ株式会社

品名 HD-73L-B2(2)

型番

上記データの作成にあたり、

- ・未管理 (古い) データの流用
 しました していません
- ・内部での文字校正
 しました していません

担当者

福山

取扱い方法

HD-73L-B2 3分配器

■安全上のご注意

- 警告**
- 屋内専用。屋外や高温になる場所を避けること。水などでぬらさないこと。火災・感電や破損の原因となります。
 - 通電して使用する場合は、途中には通電形機器以外を挿入しないこと。また、同軸ケーブルの接続などで心線と編組がショートしたり、ケーブルを傷つけないこと。火災・感電や破損の原因となります。
 - 異常が生じたら、接続している製品の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
 - 雷が鳴り出したら、手を触れないこと。感電の原因となります。
- 注意**
- ベンジン・アルコール、シンナーなどは使用しないこと。溶けたり、変質することがあります。



禁止



禁止



プラグを抜く



接触禁止



禁止

■図のようにしてフタを開けてください。



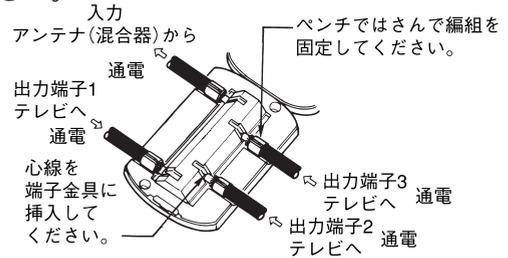
- 親指で矢印の方向へ押し軽く持ち上げてください。

■規格特性

周波数帯域 [MHz]	分配損失 [dB] 以下	端子間結合損失 [dB] 以上	V. S. W. R. 以下
10~76	7.0	15	2.0
76~222	6.2	18	1.8
222~470	6.8	20	1.8
470~770	7.0	20	1.8
770~1032	7.8	17	2.0
1032~1336	8.0	17	2.0
1336~2150	10.0	15	2.0

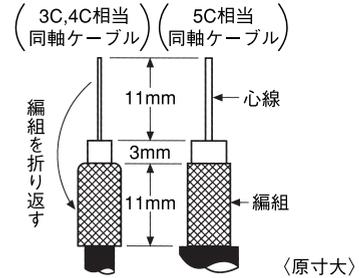
全出力→入力端子間通電仕様 (DC15V 0.8A以下)、インピーダンス75Ω
規格は改良により、変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

■端子を間違えないようケーブルを接続してください。



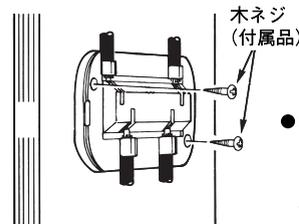
※図中の矢印(⇒)の方向は直流電源(DC)の流れる方向です。

■同軸ケーブルの先端を図のように加工してください。



- 心線に傷がついたり、心線と編組がショートすることのないよう注意してください。
- CS/BS-IF(1032~2150MHz)を伝送する場合には、同軸ケーブルは5C-FVSまたはBS-CDXをご使用ください。

■図のように柱・板壁に取り付けてください。



- 板壁面などへのケーブルの固定は、ステップルでケーブルが変形しない程度に行なってください。